

日本語科目の履修について（2026年度春学期募集要項）

日本語・日本文化教育センター

日本語・日本文化教育センターでは、日本語を専修としない大学院生・訪問学者（一部の学部では学部生を対象としている場合があります）のために、Keio Japanese Courses（略称KJC）を開講しています。訪問学者は原則として、履修する学期において訪問学者の職位を継続して付与されている方に限ります。

履修には事前の聴講生登録が必要です。下記の期間に登録を行ってください。締切後の登録はできず、登録していない場合は履修が認められませんので、注意してください。

<登録期間> 2026年3月11日（水）15:00～2026年3月23日（月）10:00（日本時間）

1. 履修科目数：1学期につき4科目まで

2. Keio Japanese Courses のレベルと開講場所

| レベル | 初級 | 中級 | 上級 |
|---------|----|----|----|
| 三田キャンパス | 開講 | 開講 | 開講 |
| 日吉キャンパス | 開講 | 開講 | — |

※開講予定科目は、下記7-②「Keio Japanese Courses 履修案内」に掲載します。

3. 学習段階（レベル）の目安

学習段階は以下のように分かれています。

| レベル | 対象者 | 学習目標 | 到達目標 | |
|-----|-----|-----------------------------|---|------------------------------|
| 初級 | K1 | 初めて日本語を学習する者 | 日常生活に必要な会話と読み書きができるような日本語力の獲得を目標とする。 | 基本文型 語彙400語 漢字50字 |
| | K2 | 日本語の学習経験が若干ある者 | 日常生活に必要な会話と読み書きができるような日本語力の獲得を目標とする。 | 初級文型 語彙700語 漢字100字 |
| | K3 | 日本語を100時間程度学習した者 | 日常生活に必要な会話と読み書きができるような日本語力の獲得を目標とする。 | 初級文型 語彙1,000語 漢字200字 |
| | K4 | 日本語を150時間程度学習した者 | 日常生活に必要な会話と読み書きができるような日本語力の獲得を目標とする。 | 初級文型 語彙1,500語 漢字300字 |
| 中級 | K5 | 基本的な文型・語彙・漢字を習得した者 | 話し言葉・書き言葉の両面において一般的な日本語の表現・理解ができるような日本語力の獲得を目標とする。専門分野の日本語を学ぶ準備段階として基本的能力の養成を重視する。 (JLPTのN3相当の文型・語彙の運用を中心に学ぶ。) | 中級文型 語彙3,000語 漢字500字 |
| | K6 | 基本的な文型・語彙・漢字を習得した者 | 話し言葉・書き言葉の両面において一般的な日本語の表現・理解ができるような日本語力の獲得を目標とする。専門分野の日本語を学ぶ準備段階として基本的能力の養成を重視する。 (JLPTのN2相当の文型・語彙の運用を中心に学ぶ。) | 中級文型 語彙5,000語 漢字800字 |
| 上級 | K7 | 一般的な日本語の表現・理解に十分な日本語能力を有する者 | 大学の講義の聴講、教科書・参考書の読解、レポート・答案の作成等に必要日本語力の獲得を目標とする。 (JLPTのN1相当の文型・語彙の運用を中心に学ぶ。) | 上級文型 語彙7,000語 漢字1,000字 |

4. レベルの判定と科目の選択

全員、自己採点テストを各自で受けてレベルを判定します。その後、自己採点テストの結果に従って、各自のレベルに合った科目を選択してください。

5. 単位

必要な条件を満たした場合、単位を修得することができます。ただし、単位の修得を必要としない場合でも、受講する場合には、必ず履修申告をしてください。履修申告をしていないと授業に出席することができません。

6. 聴講料・教材費

聴講料：1科目（1単位） 20,000円、教材費：科目による

（注）所属する学部・研究科によっては無料になる場合があります。詳細は所属する学部・研究科に問い合わせてください。大学間協定による交換留学生は、聴講料と教材費が免除となります。

国際センター受入れの国費留学生は、在学してから2学期目までは、聴講料と教材費が免除となります（各研究科に進学した者を除く）。ただし、3学期目以降の学生は、上記の聴講料・教材費を支払ってください。

なお、所定の履修申告期間（詳細については、下記7-②「Keio Japanese Courses 履修案内」参照）を過ぎてからの履修科目の変更（追加・取消）は一切認められませんので、注意してください。

7. 履修までの流れ

- 履修を希望する人は、「聴講生登録」が必要です。下記URLより登録を行ってください。締切に遅れた場合は履修が認められません。

【聴講生登録】

<登録期間> 2026年3月11日（水）15:00～2026年3月23日（月）10:00（日本時間）

<URL> <https://wwwdc01.adst.keio.ac.jp/kj/ic/JLP/parttime-KJC2026s.html>

※3月11日（水）15:00から登録画面が表示されます。

- 「聴講生登録」をすると、「Keio Japanese Courses 履修案内」が配布されます。履修案内にしたがって、手続きを行ってください。

<日本語を学習したことがない学生へ>

初級K1レベルの授業を履修します。授業は、ひらがなが書けることを前提に始まります。これまでに日本語を学習したことがない（ひらがなが書けない）学生は、初回授業までにひらがなが書けるよう自主学習をしてください。自主学習ができるウェブサイトを履修案内で紹介しています。

別科・日本語研修課程聴講制度

クラス定員に余裕があれば、別科・日本語研修課程（以下、JLP）という別のプログラムの科目の一部を履修することもできます。履修の条件は下記のとおりです。

① JLP 日本語科目（上級科目）

- 3月24日（火）に行われる「JLP 聴講生用学習段階分けテスト」に合格しなければなりません。
- 「聴講生登録」（上記7-①）に加えて、「JLP 上級聴講登録」を行ってください。両方のオンライン登録を完了された方が、テストを受験することができます。

【JLP 上級聴講登録】

<登録期間> 2026年3月11日（水）15:00～2026年3月16日（月）10:00（日本時間）

<URL> <https://wwwdc01.adst.keio.ac.jp/kj/ic/JLP/parttime-jlpadvanced2026s.html>

※3月11日（水）15:00から登録画面が表示されます。

② JLP 日本文化科目

- 日本語能力試験（JLPT）N2合格程度以上の日本語能力が必要です。
- 履修を希望する人は、「聴講生登録」（上記7-①）が必要です。

【注意点】

- JLPの科目を履修する場合は、JLPとKJCを合わせて1学期に4科目まで履修することができます。

- ◆ 聴講料：日本語科目（1科目1単位）20,000円、日本文化科目（1科目2単位）40,000円
※上記「6. 聴講料・教材費」の（注）も参照してください。
- ◆ 開講予定科目と慶應義塾大学 講義要綱・シラバスについては、「JLP 聴講生履修案内」に掲載します。
「JLP 聴講生履修案内」は、「聴講生登録」（上記7-①）をした方にのみ配布します。

《問い合わせ先》

三田学生部 別科・日本語研修課程担当（日本語・日本文化教育センター担当）
Email アドレス： jlp-inquiry@adst.keio.ac.jp

質問をメールで送る際は、件名に必ず氏名と8桁の学籍番号を明記してください。「聴講生登録」後は、件名に4桁のオンライン登録番号を書いてください。なお、上記の窓口以外では本件に関する質問は受け付けません。